

徳島県でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、2012年3月5日（月）、徳島県の空港臨空地区、赤石地区における大規模太陽光（メガソーラー）発電所設置事業者の公募案件において、発電事業者に決定しました。

今回 SB エナジーは、徳島県内の徳島空港臨空用地において出力規模約 2.8MW、敷地面積 33,209 m²、徳島小松島港赤石地区において出力規模約 2.8MW、敷地面積 35,000 m²のメガソーラー発電所を建設いたします。今後、発電所建設の設計・調達・建設を担う EPC※を選定し、再生可能エネルギーの全量買取制度が開始される 2012年7月1日（日）以降、早期の運転開始を目指してまいります。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

※ Engineering, Procurement and Construction の略で、建設において設計・調達・建設を行う事業者を指す呼称として用いられます。